

H23 校長室だより in 高須小!

NO. 8



平成23年12月6日

平成23年度 学校教育目標

“夢 輝く 高須小教育の創造！”
「知・徳・体のバランスのとれた児童の育成」
「開かれた学校づくり」
「組織的・創造的な教育活動の推進」



ふと気付くと師走！どことなく年の瀬を迎えた気ぜわしさが伝わってきます。各学級とも、学習の追い込みやまとめに余念のない毎日です。しっかりとまとめを行って、気持ちよく締めくくりたいものです。また、冬休みを控えて、生活面での指導も必要です。

頑張りを認め 褒めたい！

9月1日「2学期も頑張ろう。」という言葉をかけてスタートし、振り返るとあっという間に約80日(76日)の時間が流れたように思います。

その間、子どもたちも教科ごとの勉強を進めながら、いろいろな行事をこなしてきました。社会見学、修学旅行、地域行事である敬老会、町民運動会、更に市子連運動会や音楽発表会、6年生は、合唱コンクール、校内マラソン大会等々、めまぐるしく時間も流れたことでしょう。日頃の教室での学習活動も、時折大きな声や騒がしい雰囲気も伝わりつつも、総体的には落ち着いた学習ぶりが目立ったように思います。

毎月、子どもたちの出席簿が校長室にも届きます。大多数の子が、毎日決められた時刻に、登校班で学校坂道を上り、それぞれに一日の学校生活を終え、また坂道を下っていく。当たり前の営みですが、この営みこそ、成長していく中で重要であると言えます。

逆に、家庭・地域での生活の中で、課題となる連絡も入りました。“交通マナー(自転車の乗り方)、時に、万引きをしている等です。子どもたちを指導しながら、家庭との連携も進める努力を行ってきました。

冬休み中の個々の生活について、各家庭でしっかりと確認しながら過ごさせる必要があります。

2週間足らなくなった2学期も、一日一日を大切に過ごしてもらいたいと思いますし、確実に成長してもらいたいと思います。

2学期間のそれぞれの子どもたちの頑張りを認め、大いに褒めてやりたいものです。



まさに圧巻！ 大きな感動をありがとう！

11月9日（水）、第7回尾道市芸術祭が開催されました。10月20日（木）に行われた尾道市小学校合唱コンクールで、優秀校に選ばれた8校が合唱を披露し競いました。

前日の壮行式で、子どもたちに次のような話をしました。

『今、6年生の歌声を聞いて大きな感動を得ました。また、それを聞く5年生から1年生までの皆さんの態度も素晴らしかったです。真剣に聞いてくれていました。おそらく、皆さんが6年生になった時には、今の6年生に負けないくらい素晴らしい歌声になることでしょう。さて、6年生には二つのことを伝えます。一つは「全力投球」ということです。ここ一番で、今まで学んだことを全て出し切れる人間に育ってほしいと願います。出し切るためにつらい練習や厳しい指導を受けてきました。どうか集中して、力を出し切ってください。そして、二つ目には、力を出し切るために健康な状態で出場すること。体調管理ができていないと、決して力を出し切ることはできません。皆さんの健闘を祈ります。』 以上でした。

前日のことです。6年生約30名が校長室にやってきました。「校長先生、お話があるんです。」「どうぞ。」と中へ招くと、神妙な顔で入ってきました。いきなり、「今日5時間目に体育館を使って、僕たちで練習することを許してください。」と言うのです。その日は午後、校内の全体研修日であり、広島大学から先生もお呼びしていました。しかし、子どもたちの真剣な眼差しと、熱意に押されて許可しました。後ろで担任の先生が、「少し見てやりたいので、研修の時間に若干遅れさせてください。」と遠慮げに言われます。自ら申し出て取り組む時ほど、力が伸びていくチャンスはありません。子どもたちに時間と場所を提供してみました。

当日、出発時には4年生が手作りの横断幕を掲げて激励してくれました。

出番は8校中7番目でした。「少し待ちすぎるかな。」という思いもありました。しかし、優秀校に選ばれて以後、先生からの指導、そして、自分たちで考え、意見し合いよりよいものに創り上げようと努力した営みは、子どもたちの心の中で脈々と育ち続けていたようです。

アナウンスと並行して壇上へ上がる子どもたちからは、堂々と自信に満ちた姿が伺えました。全員が胸を張り、一回り大きく見えたほどです。高須小学校の児童の入場が始まった途端、その迫力に押されたという人が何人もいたようです。



その雰囲気です。歌い始めた合唱に周りも引き込まれ、酔いしれたといった感じです。まさに前日話した、「ここ一番で、今まで学んだことを全て出し切れる人間に育ってほしい。」という言葉どおり、完璧に近い動きであったと思います。私は、歌い終えた瞬間、こみ上げるような大きな感動と、「今回、これ以上の歌声があったとしたら素直に認めたい。」という非常

にスッキリした気持ちが湧いてきました。それもそのはずです。事前に「最初と最後の拍手は、指揮者が礼をした時をお願いします。」という全体指導があったにもかかわらず、合唱が終わると同時に会場のどこからともなく大きな拍手が湧き起こりました。

実行委員長からの「第7回尾道市芸術祭小学校合唱コンクールグランプリは、高須小学校。」というアナウンスと共に、割れんばかりの歓声が二階の控え席にこだましました。いたるところで感動と共にすすり泣くような声さえ聞かれました。子どもたちのやり遂げた、さわやかで穏やかな笑顔は何ものにも代えられないものです。

そして、子どもたちの一言がありました。「校長先生が、5校時の時間をくださったので達成できました。」と。



教科の勉強も、今回の発表を含め文化・スポーツ的なものも全て、力を出し切るためには、無意識のうちに動くことができるようになるまで練習を積まなければならないのです。だからこそ「厳しい指導」「つらい練習」が必要となるのでしょうか。改めて、「なるほど！」と妙に納得してしまいました。

このことは、決して教科書では学ぶことのできない素晴らしい体験・学習の場であると強く感じました。

学校に帰ると、渡り廊下はもとより校舎の窓から全校児童が手を振り、6年生の頑張りを心から認め、祝福してくれました。

子どもたちの頑張りに大きな拍手を送りたいと思いますし、励まし、元気づけてくださったご家族の皆様、そして、陰に陽に子どもたちを指導してくれた先生達に、心から労いの言葉を贈りたいと思います。

大きな自信と素晴らしい感動をありがとう！！

“Pもガンバール！”

11月13日（日）市P連ソフトバレーボールが、びんご運動公園メインアリーナを中心に開催されました。高須小Pも男女とも頑張られ、ブロック優勝、全体4位という立派な成績でした。何よりも大きな怪我なく終了できたことが幸いです。選手の皆さん、役員の皆さん、そして、応援いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。また同一日に、福祉センターでは“健やかフェスタ”が開催され、本校の合唱部が歌声を披露しました。こちらも、大活躍であったようです。子どもたちや関わってくれた先生に重ねて感謝します。ご苦労様でした。



避難訓練副隊長

11月15日（火）、避難訓練が行われました。尾道消防署から消防士さんが来校され、火事の怖さ、火事への諸注意、そして、実演を行って

ださいました。“冬”火を使う機会が増えること。空気が乾燥し、火事になりやすい条件であることなど、冬休みを控えて、子どもたちにも徹底して指導を行い、事故防止に努めたいと思います。まず、各ご家庭で、責任を持って指導してやってください。

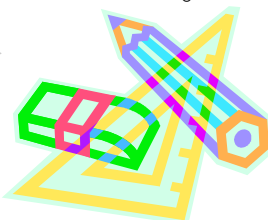
校内マラソン大会



11月25日（金）に校内マラソン大会を実施しました。学年でコースが分かれますが、いずれも学校敷地内を使用します。工夫したやり方だなと感心しました。コースに対する安全面、児童の把握においても非常に適切であると言えます。大会本番へ向けて、体育の時間等を利用して各学年で挑戦していく気持ちを高めていたようです。

当日は、多くの子が自己記録を更新してくれたようです。保護者や地域の大勢の方々が応援に駆けつけてくださいました。有り難うございました。

成績表“あゆみ”について



2学期の学習の振り返りとして“あゆみ”をお渡しします。ご承知のように、2学期間の学習ぶりを評価し、生活面を振り返るものです。特に小学校では、絶対評価を基本としていますので、自分にとってどうであったかという評価になります。従って、内容によっては「励まし」を加味したもの、逆に「厳しさ」を意識した評価を示す場合があります。あくまでも、子どもたち自身が次への明確な目標設定に役立つものです。

個人懇談を実施いたしますが、くれぐれも子どもたちの2学期の頑張りを大いに褒めてやっていただきたいと思います。そして、意欲を持って次への目標を子どもたちが設定し、意識して臨んでいけるよう、各家庭でも十分配慮してやってください。

3学期には、よかった点を更に伸ばし、課題を一つでも克服する努力が見られることを大いに期待したいと思います。

それぞれにとって有意義な“あゆみ”でありますように！

冬休みへ向けて！（特に生活面）

冬休み中も、基本的な生活習慣の乱れがないよう、子どもたちの生活ぶりをしっかり把握しながら過ごさせてください。

学校から“冬休みの生活”のプリントも配布されます。家庭内にしっかり浸透させてください。

3学期、全員が元気にスタートできることを節に願っています。どうぞ、よい年をお迎えください。

